令和6年度(2024年度) 美術科 年間指導計画【第2学年】

評価 方法

ア 作品 イ ワークシート・振り返りシート ウ 学習・制作記録 エ 定期試験 オ 提出物(作品・ワークシート・課題プリント・宿題等) カ 授業態度 キ 発言・発表

教科横断的視点: 他教科関連(教科名)		: 他教科関連(教科名)	内容			
	題	時		評価基準		
月	材 名	数	学習内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	オリエンテーション	1	○1年間の学習にむけて内容や心構えを確認する。 ○谷川俊太郎の文「うつくしい!」の文をきっかけにして「阿修羅像」の造形を鑑賞し感じたことなどを他者と意	「阿修羅像」の形や色が感情にも たらす効果や作品の造形的な特徴 をもとに古の人々の「阿修羅像」に 託した思いなどを全体のイメージ や作風で捉えることを理解してい る。	の意図や工夫を考えるなどして美意 識を考えるなどして見方や感じ方を 深めている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に作品がつくられた背景をもとに作者の表現意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
			見交換し、見方や感じ方を深める。	イウエ	イウ	イウオカキ
5	メッセージ伝	1 1	○メッセージを広く伝える デザインに関心をもち、メッ セージを伝える工夫をや伝 える相手、内容や社会との関 わりなどから主題を生み出	色や形などが感情をもたらす効果や造形的な特徴をもとに効果的な伝達のデザインを全体のイメージで捉えることを理解している。	The state of the s	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に、多くの人にメッセーを伝わるように工夫してデザインする表現の学習活動に取り組もうとしている。
6	ジ伝える		す。 ○主題をもとに、作品形態や 構成、配色やコピーなどの構 成を練る。	意図に応じて表現方法を創意工 夫し、制作の順序などを総合的に考 えながら、見通しをもって創造的に あらわしている。	ポスターなどメッセージを伝える デザインの調和のとれた洗煉された	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的にポスターなどの作品から効果的にメッセージを伝える工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしてい
7			○形や色、材料、構成などを 工夫して創作する。 ○完成作品した鑑賞し合い、 意図や工夫を感じ取る。	アイウエ	美しさなどを感じ取り、効果的にメッセージを伝える工夫などを考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 アイウ	る。 イ ウ オカキ

月	題	時)V 77. L. +-	評価基準		
	材名	数	学習内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
9	4 マジカループ	6	○絵巻物と漫画を鑑賞し、よさや美しさを感じ取る。 ○絵巻物と漫画の時代を超えた表現の共通点や違い見方で取り美術文化への見方や感じ方を深める。 ○漫画の歴史からアニメーションの世界をひろげき込んだようなアニメーションの動きを作り出す。	色や形、材料などが感情をもたらす効果や造形的な特徴をもとに絵巻物と漫画の共通点や違いを全体のイメージや作風で捉えることを理解している。 アニメーションの仕組みの一つとしてフェナキストスコープの特性を理解している。 フェナキストスコープの特性を生かした豊かな発想をもとに見通しをもって創造的に表すことがで	しさを感じ取り時代を超えた表現の 共通点や違いを考えるなどして美意 識を高め、美術文化への見方や感じ 方を深めている。 フェナキストスコープの特性を理	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に絵巻物と漫画から時代を超えた表現の共通点や違いを考える鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的にどんな動きを伝えるかを考え表現の活動に取り組もうとしている。 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に絵が動くための工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
11			○感じたことや考えたこと を話し合い他者の考えに関 心をもち、作品の見方を広げ る。	きる。 イウエ	イウ	イウオカキ
12	あかりがつ	12	○さまざまなあかりのデザインに関心をもち、使う人や設置する場所などの条件をもとに主題を生み出す。 ○主題をもとに材料による光の透け方や漏れ方などを	形や色、材料、光などが感情をも たらす効果や造形的な特徴をもと に光が生活に与える印象や効果を 全体のイメージで捉えることを理 解している。	使う人や設置する場所などの条件 をもとに主題を生み出し、光の効果 と使いやすさや機能、美しさなどと	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に光の効果を考え、材料の特徴を生かして、使う人や設置する場所に合うあかりをつくる表現の学習活動に取り組もうとしている。
1	くる空間		考えながらの構成を練る。 〇材料の特性を生かし、形や 色、材料、構想なども工夫し て創作する。 〇完成作品した鑑賞し合い、 意図や工夫を感じ取る。	材料や用具、表現方法の特性など から制作の順序などを総合的に考 えながら、見通しをもって創造的に あらわしている。 アイウエ	さまざまなあかりの目的や機能との調和のとれた洗煉された美しさを感じ取り光が生活に与える印象や効果などについて考えるなどして美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 アイウ	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的にさまざまな光が生活に与える印象や効果への理解を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 イウオカキ

月	題	時	W 77 1 -4-	評価基準		
	材 名	数	学習内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
2	空想の世界へようこそ!	3	○空想の世界をあらわした 表現に関心をもち現実像を 表現に関議なことで主題を生 がらませることで主題を生 み出す。 ○主題をもとに、形や色、材料の構想を練る。 ○あらわしたがメージを もとに材料や表現方法を工 夫して制作する。 ○完成作品した鑑賞し合い 意図や工夫を感じ取る	形や色、光などが感情をもたらす効果や造形的な特徴をもとに描かれた空想の世界を全体のイメージや作風で捉えることを理解している。 自分のあらわしたい空想の世界に合った材料や用具を選択し、意図に応じて表現方法を追求して、創造的にあらわしている。	現実にはない不思議なことに想像を膨らませることで主題を生み出し、単純化や省略、強調などを考え、創造的な構成を工夫し心豊かに表現する構想を練っている。 空想の世界を描いた作品の造形のよさを感じ取り、作者の表現の意図や工夫などを考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びを味わい主体的に現実にはない不思議なことに想像を膨らませ空想の世界をあらわす表現の学習に取り組もうとしている。 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に空想の世界を描いた作者の表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
				アイウエ	アイウ	イウオカキ
3	北斎からゴッホへ	2	○日本や西洋の美術作品についてそれぞれのよさや美しさを感じ取る。 ○日本の美術が西洋の美術に与えた影響について考え、 美術文化への見方や感じ方を深める。 ○感じたことや考えたこと	形や色、光などが感情をもたらす 効果や造形的な特徴をもとに、日本 の美術が西洋の美術に与えた影響 や日本や西洋の美術文化を全体の イメージで捉えることを理解して いる。	日本や西洋の美術作品についてそれぞれのよさや美しさを感じ取り日本の美術が西洋の美術に与えた影響について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に日本の美術が西洋の美術に与えた影響について考え日本や西洋の美術作品についてよさや美しさを感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
			を話し合い他者の考えに関心をもち、作品の見方を広げる。			イウオカキ